

事業名	松本・安曇野をめぐる用水路の旅		
実施主体	松本地方事務所農地整備課		
実施時期	平成28年10月29日(土)		
実施概要	<p>1 目的 一般県民に対し、県下を代表する農業地帯である中信平(安曇野)地域の農業用水史や農業水利施設の現状に触れて頂き、地域農業を支えている農業用水の維持管理の大変さや、環境保全の大切さを考えて頂く契機とする。</p> <p>2 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 管内の農業水利施設等をバスで巡る。 見学地：梓川頭首工、拾ヶ堰奈良井川頭首工 等 各施設において、地事職員や施設管理者が説明を行う。 		
事業の区分	④その他趣旨に即した事業		
効果	<ul style="list-style-type: none"> 参加者50名 当初募集(25名)の2倍超の応募があった。 参加者の多くは非農業者であり、地域の農業用水について関心が高いことが分かった。 農業用水の歴史や維持管理の現状に触れていただくことで、地域農業における農業用水の重要性についての理解が進んだ。(別添アンケート) 		
今後の取組	農業用水路の水は、管理者(土地改良区等)の維持管理の結果であることや、県(農地整備課)がその支援をしていることについて、更に認知して頂くよう取り組む必要がある。		
事業費	134,284円		
内訳	節区分	内 容	金額(円)
	8 報償費	説明者謝礼	3,100
	11 需用費	湯茶	4,940
	12 役務費	イベント保険	2,964
14 使用料及び賃借料	バス借り上げ料、入館料	123,280	